※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「探求　古典探究」（桐原出版）						
副教材等	「論理的に考える　LT 古文 3」（浜島書店） 「新訂版　最新国語便覧」（浜島書店） 「読解をたいせつにする　体系古典文法　九訂版」（数研出版） 「新版　理解を深める核心古文単語 351」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・伝統的な言語、文化に対する関心を持ち、古典を学習する意義を考えましょう。
・2 年生で学んだ基礎的な文法や漢文の知識を用いて、有名な古文や漢文を読みます。
・有名な古文や漢文の作品に親しむことで、豊かな感性と心情を理解しましょう。
・予習、復習は必ず行い、提出物の期限を守りましょう。
・小テスト、定期テストは学習計画をたてて臨んでください。

2　学習の到達目標

・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。
・古典を読むことに役立つ、基本的な知識を身につけている。
・言語感覚を磨き、論理的に考える力や、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまりについて理解し、知識を身につけるとともに、文学作品の読解を通して、文化への理解を深めることができている。	「読むこと」の領域において、言語感覚を磨き、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	文学作品を通して自分の考えを持ち、伝統的な言語文化に対する関心を深めながら、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	物語(一) ［教材］ 大和物語 「をばすて」	a:古典などを読むことをとおして、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c:関連伝説などを調べ、作品の特徴について考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	観察 ノート
	随筆 ［教材］ 枕草子 「この草子、目に見え心に思ふことを」	a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:平安時代の貴族の暮らしに興味をもち、宮中のしきたりや制度について理解しようとしている。作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをもとうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	観察 ノート
	思想 ［教材］ 韓非子 「侵官之害」	a:古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:法家の思想について興味をもち、我が国の文化への影響を考えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	観察 ノート
	物語(一) 堤中納言物語 「虫めづる姫君」	a:先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 c:先人のものの見方や感じ方に興味をもち、自分のものの見方や感じ方を豊かにしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	観察 ノート
	日記 蜻蛉日記 「町の小路の女」	a:古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	

※令和４年度以降入学生用

		c：日記に興味をもち、『蜻蛉日記』の特色について理解を深めようとしている。			観察 ノート
二学期	日記 和泉式部日記 「薫る香に」	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：日記に興味をもち、和歌をめぐる文章の構成や表現の特色について理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	観察 ノート
	物語（一） 大鏡 「肝だめし」	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：歴史物語に興味をもち、歴史と物語の違いについて、自分の考えをもとうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	観察 ノート
	文章 春夜宴桃李園序	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。古典の世界に親しむために、文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。作品の内容や解釈をふまえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c：作者の人生やその文学に対して興味・関心を深め、我が国の文化との関係について考察しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	観察 ノート
	物語（二） 源氏物語 「葵の上と物の怪」 「紫の上の死」	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 c：平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	観察 ノート
三学期	物語（一） 和歌・歌謡・歌論 ［教材］ 伊勢物語 「月やあらぬ」	a：時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することをとおして、我が国の言語文化	小テスト	ワークシート	

※令和４年度以降入学生用

		について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:古典に興味をもち、多角的な視点から言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。			観察

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　70　）時間